

劇で環境保全訴え

出水・切通小

出水市の切通小学校で学習発表会があった。5、6年生10人はツ

ラムサール条約に関する劇を披露する児童 出水市の切通小学校



ル越冬地のラムサール条約登録をテーマに寸劇を披露し、環境保全を訴えた。

12日、児童はツルや外来生物に扮して登場。湿地保護の条約とSDGs（持続可能な開発目標）の「陸の豊かさを守ろう」との関連に触れ、外来種対策、ごみ減量や環境に配慮した製品の使用など個人でできる取り組みを紹介した。ツル役が「これで来年も安心して出水に来られる」と締めくくった。コミカルな演技も交え、保護者らを楽しませた。6年中村心美さんは「勉強したことをまとめて、みんなに知ってほしいと劇を考えたと話した。」（山本輝志）